



PTA会報

No.18-2

発行／岩手県立宮古高等学校 PTA 事務局 岩手県宮古市宮町 2 丁目 1 - 1 TEL.0193-62-1812





宮高・新時代、 創立一〇〇周年に向けて

PTA会長 岩間 健

保護者の皆様、教職員の皆様、日頃からPTA活動にご理解とご協力を賜りまして、心から感謝申し上げます。少し私見を述べます。

①文武両道から「文武一道」へ
文武両道とは、考える力(Ⅱ文)と行動する力(Ⅱ武)、「自分で考え行動し、その結果を受け入れること」だと思ふ。他者に勝つことや、他者より優れていること、ではない。

久慈出身の柔道家・三船久蔵十段の手による「文武一道」の書が母校・仙台二高に掲げられているとのこと。学問も武芸も、極めれば詰まるところは同じである、との意味が込められているのだろう。奥は深い。

「文武両道」は、表に現れる結果ではなく、私たち自身の内面に共存する姿勢である。○回戦負けでも、賞に入らなくても、活躍できなくても、劣っていると落胆したり、卑下することではない。それに挑む時、「どう考え」「どう取り組んだか」こそが、その後の人生に活かされる。振り返って、喜んだり納得したり、思い切り後悔してもいい。また、前に進むもう「文武一道」を目指してみないか!

②進学校から「進路実現校」へ
宮高は、進学する生徒が多い。しかし、一人ひとりが目指す「進路の実現」は、偏差値や大学等の名前だけでは語れない。各々が、将来の職業や夢(Ⅱなりたい自分)に近づくため、少し先を見据えた選択が大切だと思う。

昨今の入試制度の多様化に困惑し、企

業(社会)が求める人物像(採用方針)を直に知る機会が少ないなど、私たちの過去の経験が生かされない難しい現実がある。だから、生徒たちには、日頃から自分を見つめ、(地域)社会を知り、身近な課題に関心を向け「考えて行動(チャレンジ)してみる」、そんな経験の時間があればと切に願う。そこに、進路選択のヒントや実現の道があるのでないか?

③24時間・PTCA運動のスヌメ
高校の3年間はアツという間に過ぎ、ほとんどの生徒が地元を離れる。家庭では保護者(P)、学校では教職員(T)、地域では多くの市民(C=Citizen, Community)が、切れ間なく24時間関わっている。どの時間も貴重な育みの瞬間・連続である。

PTCAは、活動(Ⅱ事業を行うこと)ではなく運動(Ⅱ思いを伝えること)とする連合体である。地域が丸となって、若者の人間形成に責任を負う、という覚悟が必要だと思う。そして、もっと遠慮なく声を出して、態度に出して伝えてもいい、「いつでも故郷へ戻って来られるよ、帰っておいで」と・・・。

終わりに、二〇二三年、同窓生約三万人輩出の宮高は創立一〇〇年を迎えます。大きな節目の時、「沿岸の雄」の誇りと気概を未来へ伝え続けよう、そんな真摯で熱い卒業生、同窓生になってほしい、頑張れ宮高生!

(昭和五八年年度卒業、第三五回生)



「ごあいさつ」

校長 八木 浩之

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、御理解、御協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

今年度も生徒諸君には「チャレンジ」「コミュニケーション」「クリーン」3つのCを意識するよう求めました。その行動も、今年度はスキルアップして「意気に感じる」あるいは「主体的に」という事を加えました。時には「義を見てせざるは勇なきなり」の精神で、自分がしなければならない誰がする、という気概で様々な挑戦をして欲しいと思います。

4月に全校生徒に実施した「インターネット利用に関する調査」では、ネットの利用時間が非常に長く、1日2〜4時間利用する生徒は、全体の51%に昇るという結果が出ました。精神的ネット依存の状態も高く、驚きの結果です。受験や学習には、時間管理が一番重要です。今の生徒たちのインターネットやスマホ等の使用状況を見ると、家庭での学習に大きな影響があることは明らかです。学校でも指導いたしますが、家庭での御指導をお願いいたします。何より、情性でネット環境に浸ることが良くないと思ひます。自分を律して正しいネットの使い方をすることを生徒諸君には期待します。

さて、高等学校の新学期指導要領が、二〇二二年度からスタートしますが、その根幹にあるのが、「主体的学び」です。単に知識や技術を理解、習得するだけでなく、それを表現する、思考する、判

断する、ということを通して、今学んでいることを社会でどう活用していくのかを学びます。そしてその学びを主体的に行うことで、人間力の向上や学び続ける人間を育てることを目指すものです。

今、AI(人口知能)が注目され、人間がやっている多くの仕事が、将来AIに変わることが予想されています。「今の子供たちの65%は、大学卒業時に、今は存在していない職業に就く」「今後10〜20年で、雇用の約47%の仕事が自動化される可能性が高い」といった予測もあるように、将来の変化を見通すことが困難な時代となっています。その中で、今から私たちに求められることは、人間力です。知識や技能はもちろんです、広い視野でバランス良く物事を判断する力を付けること、自ら課題を発見し、他者と協働してその解決を図り、新しい価値を創る力を育てることが、人間力の向上に繋がるのです。

本校の目指す天行健なりの精神は、まさに人間力の育成にあります。学習のみならず、生徒会活動や部活動、ボランティア活動等の多くの経験を通して人格の形成を目指し、このことが、未来を拓く大きな力となります。

これから世の中がどんなに変容しようとも、「知・徳・体」のバランスのとれた人間形成を目標に、学校全体として一層努力してまいりますので、PTAの皆様御支援と御理解をよろしくお願い申し上げます。

PTA活動

本年度

これまでの流れ

PTA入会式

平成三十年四月七日(出)、入学式終了後、ひきつづき本校第一体育館において、新入生の保護者を対象にPTA入会式が行われました。PTA会長、校長挨拶のあと、各主任から学校概況についての説明がありました。また、事務長から就学支援金について、PTA事務局長からはPTAの活動内容についての説明がありました。

その後、クラスごとに分かれ各教室で学級PTAが開催されました。クラス担任の挨拶や諸連絡のあと、クラス役員を選出いただきました。

第1回PTA役員会

平成三十年四月二十四日(火)、本校大会議室において、平成三十年度第一回PTA役員会が行われました。平成二十九年度の役員と各委員、学校側委員と事務局合わせて四十名が出席しました。平成二十九年度の事業報告と諸会計決算報告、および平成三十年度の事業計画案、会計予算案、規約一部改訂案についての提案がなされ、すべて原案通り承認されました。協議の後、進路指導課から平成二十九年度進路状況の報告が行われ、会を閉じました。

PTA総会

今年度のPTA総会は平成三十年五月十日(木)、本校社会科教室において開催されました。保護者四十八名(委任状五百四十六名)、教職員十六名の合計六十四名が出席し行われました。

佐々木PTA会長と八木校長の挨拶に続き、昨年度の事業報告が行われた後、協議事項として、諸会計決算、PTA役員案、事業計画案、諸会計予算案、規約一部改訂案について提案がなされました。協議事項はすべて原案通り承認されました。最後に、本校進路指導主事より昨年度の進路状況についての報告がありました。

お忙しい中、ご参加いただいた保護者の方々に感謝申し上げますとともに、来年度もさらに多くの皆様に参加いただきませう、お願い申し上げます。



県高P連 沿岸ブロック協議会

平成三十年五月十八日(金)、今年度の岩手県高等学校PTA連合会沿岸ブロック協議会が岩泉高等学校会議室を会場として開催されました。

釜石市から岩泉町まで十の高校から合わせて二十四名が出席し、本校からは岩間PTA会長、八木校長、事務局の三名が参加しました。

協議ではブロック協議会の役員選出、本年度以降の当番校の確認、会計決算、予算承認がなされました。

また、各学校でのPTA活動の状況、活性化に向けて工夫している点など、具体的に情報交換を行いました。特に、事務局担当校である岩泉高等学校の活動紹介は、写真を交えてのものであり、各種活動が楽しく行われている様子が伝わりました。最後にLED照明工事が完了した第一体育館を見学して終了となりました。

来年度は、宮古商業高等学校が地区担当校となります。

県高P連 定期総会報告

今年度の岩手県高等学校PTA連合会総会並びに研究協議会は、平成三十年六月六日(木)にサンセル盛岡を会場に開催されました。県内各校から約三百名の参加がありました。本校からは槻川原榮

一副会长、八木浩之校長、須藤晃司事務局長の三名が参加いたしました。総会に先立ち、PTA活動に功績のあった八十九名の方々が表彰されましたが、本校PTAからも、前PTA会長佐々木孝博氏、前PTA副会長池田篤司氏、同じく前副会長 中嶋美和子氏の3名が表彰を受けられました。お三方のこれまでのご労苦に改めて感謝申し上げます。

さて総会では、会務報告、収支決算報告、事業計画、収支予算案について、いずれも原案通り承認されました。また、連絡・報告では、高P連賠償責任補償制度および高P連総合保障制度についての説明がありました。

続いておこなわれた研究協議(「行政説明」では、「岩手のスポーツ振興と部活動」と題して、岩手県教育委員会事務局保健体育課主席指導主事兼総括課長の荒木田光孝氏が発表され、本県の運動部加入率が全国一であることや、県内の部活動が抱えるさまざまな課題について詳しい説明がありました。

最後に株式会社岩手日報社代表取締役社長の東根千万億氏が「岩手に生きる新聞人として、親として」と題して講演をおこないました。講演では、「岩手日報社は震災関連報道やILCに関する報道では日本一だと自負しており、世界に誇れる新聞社を目指している」とのこと。そして、「子どもは社会からの預かりものであり、人の役に立つ人間に育てて社会に帰すのが親の役目である」という強いメッセージが伝えられました。



母親委員会

子の成長を間近で感じる 母親委員会

久保田 智美

昨年、長男の入学と共に、母親委員会へ参加させて頂いてから、二年目になりました。

委員会活動の中でも特に、オリンピックへの麦茶提供は、我が子を始め、生徒達の成長を間近で感じる良い機会だと思いましたが、この場をお借りしまして、母親委員会を設けて下さった先生方および保護者の方々へ、深く感謝致します。

これまで私は、家庭では見る事が出来ない子供達の一面を見たい一心で、時間の許す限り、学校行事へ参加させて頂きました。長男の高校入学で、参加出来る行事も少なくなってしまう寂しさを感じていた時に、母親委員会へのお誘いを受けた事が委員となるきっかけでした。

オリンピックでの母親委員は、交代で我が子の競技を観戦する事が出来ました。余談ではありますが、生徒達の全力プレーを観ている内に、私自身が高校時代に体育祭の選手として参加した、リレーや幾つもの球技が思い出され、年甲斐もなく、選手として活躍する生徒達をとても羨ましく思う事もありました。

また、委員の皆様は、とても気さくな良い方ばかりですので、末の子が卒業するまでではあります。これからも委員会活動へ参加させて頂き、オリンピックや宮高祭などへ関わって行きたいと考えております。

最後になりますが、母親委員会の活動に少しでも興味のある方がいらつしやいましたら、一緒に活動してみませんか？



バザー開催のお知らせと協力をお願い

PTA 母親委員会では宮高祭でバザーを開催します。つきましては品物の提供と当日の購買にご協力をよろしく申し上げます。詳細はプリントでお知らせします。

提供いただきたいもの

- ①日用品 ②文具類 ③手作り小物 ④洗剤類
- ⑤日持ちのする食品 ※未使用品に限る

日時 8月20日(月)～23日(木) 7:30～17:30

場所：生徒昇降口前廊下（箱を用意しておくので品物を入れてください）

その他の活動

ベルマーク収集について

- 期 間 平成 30 年 6 月～ 12 月中旬
- 収集場所 生徒昇降口（2 年生下足付近）
東階段・西階段の踊り場（1 階～ 2 階）
掲示版
- ※お子さんに入れてもらうか、保護者の方が来校の際入れる

平成30年度 大会結果(前期)

運動部

【陸上競技部】

男子 3000mSC 前川弘樹③ 第 7 位
男子 800m 生駒隆児② 第 6 位 (東北大会出場)
女子砲丸投 阿部李紗② 第 4 位 (東北大会出場)
女子走高跳 北館愛莉② 第 6 位 (東北大会出場)
第 72 回盛岡市内一周継走大会
<男子> 5 位入賞 /19 チーム
(出雲愛洗、澤田悠正、坂本琢磨、前川弘樹、吉田拓人、工藤紘聖、生駒隆児)
<女子> 9 位 /10 チーム
(鈴木香乃、山本南美、金瀧美佳、姉石也々子、北館愛莉)
第 73 回東北高等学校陸上競技大会兼秩父宮杯第 71 回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会東北地区予選会
<男子> 800 m 予選 生駒隆児② 2 分 01 秒 82
<女子> 走高跳 決勝 北館愛莉② 1m51cm(25 位 /36 人中)
<女子> 砲丸投 決勝 阿部李紗② 9m32cm(30 位 /36 人中)

【バスケットボール部】

<男子> 3 回戦 宮古 74 - 108 一関一
<女子> 3 回戦 宮古 51 - 67 高田
三陸沿岸高等学校選抜バスケットボール大会 (沿岸大会)
<男子> 予選リーグ 宮古 83 - 68 大船渡東 宮古 72 - 77 高田 (予選敗退)
<女子> 予選リーグ 宮古 119 - 23 釜石商工 宮古 76 - 87 大船渡 (予選敗退)

【バレーボール部】

<男子> 3 回戦 宮古 0 - 2 黒沢尻工
<女子> 1 回戦 宮古 1 - 2 釜石

【卓球部】

<男子学校対抗>
準決勝 専大北上 3 - 0 宮古 (第 3 位) ※本校初
<女子学校対抗>
準々決勝 盛岡第二 3 - 1 宮古 (ベスト 8)
<女子ダブルス>
第 5 位 山内果夏・須藤麻友 (東北大会出場)
<女子シングルス>
第 11 位 須藤麻友 (東北大会出場)
第 12 位 山内果夏 (東北大会出場)
第 72 回東北高等学校卓球選手権大会
<女子ダブルス>
1 回戦 山内・須藤 0 - 3 海鉾・伊藤 (山形・山形城北)
<女子シングルス>
1 回戦 山内 1 - 3 石橋 (福島・磐城第一)
3 回戦 須藤 1 - 3 國分 (福島・郡山女大附)

【男子ソフトテニス部】

個人戦 1 回戦 関口・佐藤 1 - 4 千葉・道又 (大船渡)
団体戦 2 回戦 宮古 0 - 3 盛岡三

【女子ソフトテニス部】

個人戦 2 回戦 尾形・小堀内 2 - 4 高橋・小野寺(水沢)
団体戦 2 回戦 宮古 0 - 3 黒沢尻北

【男子サッカー部】

2 回戦 宮古 0 - 1 盛岡中央

【女子サッカー同好会】

1 回戦 釜石・宮古合同 0 - 5 花北青雲

【ラグビー部】

A ブロック 準決勝 宮古 0 - 94 黒沢尻工
3 位決定戦 宮古 24 - 12 盛岡工
第 3 位：東北大会出場
アシックスカップ 2018 平成 30 年度第 5 回全国高等学校 7 人制ラグビーフットボール大会岩手県予選沿岸地区予選 宮古 71 - 7 釜石商工 第 1 位
アシックスカップ 2018 平成 30 年度第 5 回全国高等学校 7 人制ラグビーフットボール大会岩手県予選 準決勝 宮古 0 - 50 黒沢尻工 第 3 位
平成 30 年度第 69 回東北高等学校ラグビーフットボール大会 2 部トーナメント 3 位決定戦 宮古 75 - 21 石巻工業 第 3 位

【柔道部】

男子団体戦 決勝トーナメント 宮古 1 - 2 福岡
女子団体戦 準々決勝 宮古 0 - 2 不来方 ベスト 8
男子個人戦
<60kg 級> 菊池 太陽② 第 3 位 (東北大会出場)
藤村拳士朗① 3 回戦進出
昆 龍之介① 3 回戦進出
<66kg 級> 内館 駿② ベスト 8
<73kg 級> 鎌田 優斗③ 3 回戦進出
女子個人戦
<52kg 級> 白野 虹歩③ ベスト 8
<70kg 級> 山崎 莉子③ 第 3 位
第 68 回東北高等学校柔道大会
男子個人 <60kg 級> 菊池太陽② 2 回戦進出
平成 30 年度全日本ジュニア男女柔道体重別選手権大会 岩手県選考会
男子 55kg 級 菊池太陽② 優勝... 東北大会出場
女子 52kg 級 白野虹歩③ 準々決勝敗退
女子 70kg 級 山崎莉子③ 準決勝敗退

【空手道部】

個人組手
【女子】刈屋若葉 3 回戦敗退
東北総体出場権決定戦勝ち第 5 位 ※東北総体出場
団体組手
【女子】決勝戦 宮古 1 - 3 釜石 ※第 2 位 東北総体出場
第 40 回東北高等学校空手道選手権大会
女子個人組手
刈屋若葉 0 - 5 藤田 (八戸学院野辺地西)
女子団体組手
宮古 0 - 5 秋田工業

【ソフトボール同好会】

2 回戦 宮古 0 - 10 千厩

【剣道部】

<男子> 個人戦：嶋津恵太 5 回戦敗退 ※ベスト 16
団体戦 準々決勝 宮古 0 - 3 盛岡第四 ※ベスト 8
<女子> 個人戦：中野真優 5 回戦敗退 ※ベスト 16
団体戦 準々決勝 宮古 1 - 4 盛岡南 ※ベスト 8

【ヨット部】

〈男子〉

420級 第1位 宮古A (大谷航心③、山根茉弘③)
第5位 宮古B (山崎暢太③、中平亮吾③)

レーザーラジアル級 第1位 堀合光希③

コンバインド 第1位 宮古高校

〈女子〉

420級 第2位 宮古A (大程由依子③、佐々木茜莉③)

コンバインド 第2位 宮古高校

平成30年度東北高等学校ヨット選手権大会

〈男子〉

420級 第4位 宮古A (大谷航心③、山根茉弘③)
第11位 宮古B (山崎暢太③、中平亮吾③)

レーザーラジアル級 第2位 堀合光希③

コンバインド 第3位 宮古高校

〈女子〉

420級 第3位 宮古A (大程由依子③、佐々木茜莉③)

コンバインド 第4位 宮古高校

※インターハイ出場枠=男子420級1、女子420級1、
男子レーザーラジアル級1獲得

【ボート部】

カテゴリー A

〈A カテゴリー〉

〈男子〉

舵手付きクォドルプル：第3位

宮古A (木村涼③、黒田汰一③、野崎厚慈③、
寺崎誠峰③、橋場唯斗③)

ダブルスカル 第2位 宮古A (中村智哉③、前田遙紀③)

〈女子〉

舵手付きクォドルプル

第1位 宮古A (三田地堇③、高橋叶③、村上詩織③、
台野梨愛③、久保田智奈③)

ダブルスカル

第1位 宮古A (若狭亜月②、加藤彩夏③)
第2位 宮古B (小松こゆき②、熊谷穩空②)

シングルスカル：第1位 岩間成美③

第2位 細越樹香②

女子：総合優勝

〈B カテゴリー (1年生大会)〉

〈男子〉

舵手付きクォドルプル

第2位 宮古B (館崎柊平①、山崎蓮①、熊谷新二郎①、
里館潤哉①、吉田陸①)

ダブルスカル

第3位 宮古B (佐々木優多①、佐々木隼人①)

〈女子〉

舵手付きクォドルプル

第1位 宮古B (千葉美月①、前川遥香①、千葉咲月①、
南館音瀬①、佐々木心愛①)

第44回東北高等学校選手権大会ボート競技

〈男子〉舵手付きクォドルプル 準決勝進出

宮古 (木村涼③、黒田汰一③、野崎厚慈③、
寺崎誠峰③、橋場唯斗③)

ダブルスカル

第9位 宮古 (中村智哉③、前田遙紀③)

〈女子〉舵手付きクォドルプル 第4位

宮古A (三田地堇③、高橋叶③、村上詩織③、
台野梨愛③、久保田智奈③)

ダブルスカル

第6位 宮古A (若狭亜月②、加藤彩夏③)

第9位 宮古B (小松こゆき②、熊谷穩空②)

シングルスカル 準決勝進出 細越樹香②

【野球部】

春季高校野球岩手県大会

1回戦 宮古0-1水沢商

文化 部

【美術部】

第41回岩手県高等学校総合文化祭ポスター

最優秀賞 1年 佐々木 優衣

【放送部】

第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼第65

回NHK杯全国放送コンテスト岩手県大会

アナウンス部門

梶原大和 優秀賞 (2位相当) 全国大会出場

小島早藍 優良賞 (4位相当) 全国大会出場

朗読部門

三上翔希 入選 (10位相当)

ラジオドキュメント部門

「わたしと卓球」優良賞 (3位相当) 全国大会出場

創作ラジオドラマ部門

「アイドル部」最優秀賞 (1位相当) 全国大会出場

創作テレビドラマ部門

「日常」最優秀賞 (1位相当) 全国大会出場

【書道部】

宮古市書道協会主催 春の書展

高校生の部 半紙の部 優秀賞 3年 佐々木愛梨

半切の部 奨励賞 2年 徳田ななみ

佳作 3年 坂下 莉音

佐藤 美雲

柳澤ひかり

2年 田村 美桜

第14回岩手日報高校書展結果

日報大賞 3年 山崎 都

秀逸賞 3年 佐々木 愛梨

3年 坂下 莉音

入選 3年 佐藤 美雲

第16回岩手県高等学校書道作品コンクール結果

奨励賞 3年 山崎 都

【吹奏楽部】

全日本吹奏楽コンクール沿岸支部大会

大編成の部 金賞

平成29年度 卒業生進路状況 (合格者数)

国公立大学

| 国立大学 | 人数 |
|---------|----|
| 北見工業大学 | 1 |
| 北海道教育大学 | 6 |
| 室蘭工業大学 | 1 |
| 弘前大学 | 5 |
| 岩手大学 | 21 |
| 東北大学 | 3 |
| 秋田大学 | 2 |
| 山形大学 | 4 |
| 福島大学 | 3 |
| 茨城大学 | 1 |
| 宇都宮大学 | 1 |
| 群馬大学 | 1 |
| 千葉大学 | 1 |
| 静岡大学 | 1 |
| 高知大学 | 1 |
| 合 計 | 52 |

| 公立大学 | 人数 |
|---------|----|
| 名寄市立大学 | 3 |
| 釧路公立大学 | 2 |
| 青森公立大学 | 3 |
| 岩手県立大学 | 16 |
| 宮城大学 | 1 |
| 高崎経済大学 | 1 |
| 新潟県立大学 | 2 |
| 長野大学 | 2 |
| 都留文科大学 | 1 |
| 福知山公立大学 | 1 |
| 島根県立大学 | 1 |
| 合 計 | 33 |

私立大学

| 私立大学 | 人数 |
|------------|-----|
| 岩手医科大学医学部 | 1 |
| 岩手医科大学薬学部 | 1 |
| 岩手医科大学看護学部 | 4 |
| 盛岡大学 | 14 |
| 岩手保健医療大学 | 3 |
| 東北学院大学 | 14 |
| 東北福祉大学 | 5 |
| 東北工業大学 | 11 |
| 東北医薬大学 | 3 |
| 尚綱学院大学 | 7 |
| 宮城学院女子大学 | 1 |
| 仙台大学 | 2 |
| 仙台白百合大学 | 2 |
| 石巻専修大学 | 2 |
| 秋田看護福祉大学 | 1 |
| 東北芸術工科大学 | 2 |
| 北里大学 | 1 |
| 帝京大学 | 1 |
| 昭和女子大学 | 1 |
| 東海大学 | 5 |
| 日本大学 | 4 |
| 中央大学 | 3 |
| 法政大学 | 1 |
| 立教大学 | 1 |
| その他 | 48 |
| 合 計 | 138 |

大学校・短期大学校

| 大学校・短期大学校等 | 人数 |
|------------|----|
| 盛岡看護医療大学校 | 2 |
| 東北職能大学校 | 1 |
| 岩手産業技術短 | 2 |
| 合 計 | 5 |

短期大学

| 短期大学 | 人数 |
|------|----|
| 国公立 | 23 |
| 私立 | 8 |
| 合 計 | 31 |

各種学校

| 医療系 | 人数 |
|-------|----|
| 医療福祉系 | 6 |
| 看護系 | 26 |
| その他 | 15 |
| 合 計 | 47 |

公務員

| 公務員 | 人数 |
|-----|----|
| 合格者 | 7 |
| 合 計 | 7 |

民間就職

| 民間就職 | 人数 |
|------|----|
| 県外 | 1 |
| 合 計 | 1 |

